事業所における自己評価の結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表：令和元年　5月　1日

事業所名　　クオリティスクール

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか		○		週の時間割を作り、シフト調整や他の教室と連携を図っている。 次週の利用者、職員の出勤状況、カリキュラムを表にして把握している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		施設内はバリアフリーかされているが、入り口に段差あり。
業務改善	④	業務改善を図るためにPDCAサイクル　（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回が初めてなので、今後は意見を求めて業務改善につなげていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていないが、自己評価の評価結果をHPに掲載している。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修機会を確保しているか	○			全職員、年2回以上必ず研修を受けている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか		○		まだ長期休暇を経験していないので、今後準備をし適切な支援を行っていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			出勤時にミーティングの時間を確保し役割分担や一日の流れの確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			

事業所における自己評価の結果（公表）

【放課後等デイサービス】

関係機関や保護者との連携	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様はまだいないが、ケアが必要なお子様が来た場合は主治医や関連施設と連携はもちろん、当法人の看護師からも助言をもらいながら、安心して通える環境を整えていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の間で情報共有と相互理解に努めているか		○		現在対象者なし
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在対象者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○		これから他の支援教室とも連携し、地域交流の機会を作っていきたいと思う。
	㉗	協議会等へ積極的に参加しているか		○		研修には参加しているが、協議会には参加できていないので今後は時間の許す限り積極的に参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後は取り組んでいきたい
保護者への説明的責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			教室の営業時間だけでなく、営業時間外でも連絡が取れる体制を整えている。悩みがあった際は、相談・面談等を随時行っていたり、市役所に一緒に同行したりしている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		まだ開所したばかりなので、今後は保護者同士の連携が取れる機会を作っていきたい。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速にかつ適切に対応しているか	○			苦情対応マニュアルがあり、対応手順のフローチャートや受付担当者、解決責任者を選任し、迅速な対応が取れる体制を整えている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		現在はできていないので、連絡体制を作っていく。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の記載のある書類は鍵付きのキャビネットに保管している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時に口頭でお伝えしたり、毎日連絡帳で様子をお伝えしている。重要なことは口頭だけでなく、書面でお伝えするようにしている。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現状はできていない。
非常時の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			教室入口に掲示等をしているが、基本的に送迎のお子様がほとんどなので、あまり周知できていない。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			最低でも年二回は避難訓練を実施している。また、災害時の対応方法などを契約時保護者様にお配りしお伝えしている。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	○			法人全体で虐待委員会を設置し、職員の研修への参加の促しと・社内研修を行っている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			H31年4月より、面談時に契約書の別紙として、同意書を頂くようにした。
	㊷	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者様にも事前に情報を教えていただきながら、アレルギーの ある児童へは給食のメニューの変更などで対応を行っている。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			